

常任委員会の審査

各常任委員会を開き、本会議で付託された議案および請願の審査を行いました。審査結果は各常任委員会の委員長が、22日の本会議で報告しました。

総務 常任委員会

3年度一般会計補正予算、盛岡市職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正など議案10件について審査しました。審査の過程で、市職員のサービスの宣誓の実施方法や、指定管理者の指定期間の変更における評価の在り方などについて質疑がありましたが、いずれも可決すべきものと決まりました。

【議案第112号】
盛岡市職員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例について

問 サービスの宣誓の内容は。また、押印を不要とする条例改正だが、署名と押印を残すほうが、より宣誓の意味が担保されるのでは。

答 一般職の地方公務員に就く前にサービスの宣誓が義務となっており、憲法の尊重や擁護に加え、全体の奉仕者として誠実かつ公正に職務を執行することを宣誓している。押印は不要とするが、職員が責任と義務を感じられるよう、署名と宣誓は行う運用を考えている。

教育福祉 常任委員会

3年度一般会計補正予算、盛岡市立学校に関する条例の一部改正など議案14件について審査し、いずれも可決すべきものと決まりました。また、請願6件を審査し、私学教育を充実・発展させるための請願は採択すべきものと決まり、その他5件の請願は、不採択とすべきものと決まりました。

【議案第106号】
令和3年度盛岡市一般会計補正予算（第8号）

問 新型コロナワクチン接種の高齢者への予約支援窓口は、これまで地域を限定した開設であったが、3回目接種での支援窓口の設置場所と支援内容は。

答 支援窓口は、前回の14カ所から地区福祉推進会単位の32カ所に増設したいと考えている。支援内容は前回と同様、スマートフォンの操作支援と、インターネット環境がない人に対しては代行予約を行う。

産業環境 常任委員会

3年度一般会計補正予算、盛岡市スポーツ研修センター条例の廃止など議案12件について審査しました。審査の過程で、グループを構成した事業者などへ補助を行う地域経済好循環推進事業の効果的な事業展開などについて質疑がありましたが、いずれも可決すべきものと決まりました。

【議案第106号】
令和3年度盛岡市一般会計補正予算（第8号）

問 3年度の地域経済好循環推進事業が十分な効果を上げられなかった要因は。また、審査基準を見直すなど、事業者が利用しやすい事業となるよう取り組んでは。

答 3年度は夏のコロナ感染拡大の影響により、イベント関係事業の応募が少なかった。審査基準の見直しは難しいが、4年度は事業実施前に説明会を開催し、企業が事業の趣旨を十分に理解できるよう努める。

建設 常任委員会

3年度一般会計補正予算、盛岡市道路占用料徴収条例の一部改正など議案9件について審査しました。審査の過程で、バス事業者の交通系ＩＣカードの導入状況と事業者間の相互利用促進に向けた取り組みなどについて質疑がありましたが、いずれも可決すべきものと決まりました。

【議案第106号】
令和3年度盛岡市一般会計補正予算（第8号）

問 交通系ＩＣカード導入事業に係る予算が減額されたが、今後の事業の見通しは。また、利用促進のため、バス事業者間のカードの相互利用が必要だが、対応は。

答 事業者の意向を確認して補助を行うこととしている。複数年をかけて導入する予定の事業者もあり、速やかな導入に向け働き掛ける。各社で導入されるのは地域連携ＩＣカードで、相互の運賃の支払いに利用することができる。

10月・11月臨時会

10月臨時会

10月26日に市議会10月臨時会を開きました。新型コロナウイルス感染症対策として、特に大きな影響を受けている飲食店などに対するもりおか飲食応援支援金の支給に加え、モリオ☆エールを追加で実施するもりおか頑張る飲食店応援事業などに係る一般会計補正予算1件を可決しました。

議案番号	件名	議決結果
第102号	令和3年度盛岡市一般会計補正予算（第7号）	可決（全員）

11月臨時会

11月29日に市議会11月臨時会を開きました。人事院および県人事委員会の勧告や県の状況などを考慮し、一般職の市職員の期末手当の支給割合を改定する盛岡市職員給与支給条例等の一部改正など市長提出議案3件を可決しました。

議案番号	件名	議決結果
第103号	盛岡市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	可決（全員）
第104号	盛岡市における常勤の特別職の給与に関する条例の一部改正	可決（多数）
第105号	盛岡市職員給与支給条例等の一部改正	可決（多数）

議案 番 号	会派等名 議 員 名	盛 友 会															市政クラブ						共産党市議団			創盛会				公明党			無	議決 結果							
		竹田 浩久	小笠原 秀夫	大石 仁雄	長岡 利明	田山 俊悦	浅沼 克人	千葉 伸行	工藤 健一	中野孝之助	櫻 裕子	後藤百合子	藤澤 由蔵	天沼 久純	菊田 隆	遠藤 政幸	村田 芳三	工藤 由春	大谷 陽介	野中 靖志	加藤 麻衣	竹花せい子	鈴木 一夫	中村 亨	高橋 重幸	伊勢 志穂	三田村亜美子	鈴木 努	高橋 和夫	庄子 春治	神部 伸也	兼平 孝信	村上 貢一		豊村 徹也	大畑 正二	太田 隆司	池野 直友	伊達 康子	鈴木 俊祐	
議案第104号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第105号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

※1 議案等の賛成者は「○」、反対者は「×」、退席者は「－」、欠席者は「欠」と表記しています。議長は表決に加わらないため「／」としています。
※2 会派等名の「共産党市議団」は、「日本共産党盛岡市議団」。「無」は、「無所属」。

議会活動レポート

特別委員会が調査を実施

中心市街地整備特別委員会

11月19日に勉強会を開催し、内丸地区将来ビジョン策定に向けた取り組み状況や、内丸地区の都市計画、市庁舎の在り方に関する検討状況について担当課から説明を受けました。昭和37年に竣工した市庁舎をはじめ、築50年を超える建物が多い中、内丸地区が今後も県都の核として社会・経済活動をけん引するとともに、時代の変化に対応した新たな役割を担い、まちに活力を与え続ける存在となるため、今後の方向性を定める将来ビジョンの概要について調査しました。

防災まちづくり特別委員会

11月15日に勉強会を開催し、盛岡市の防災対策について担当課から説明を受けました。災害対策基本法に基づき市域に係る防災対策を定める地域防災計画は、災害から市民の生命や財産の保護と被害の軽減を図り、住民生活の安定と秩序の維持に努めるとともに、公共の福祉の確保を目指すことを目的としていることや、避難所運営マニュアルは、共通編、短期運営編、長期運営編の三部構成としていることなど、各防災事業の概要について調査しました。

新型コロナ等対策特別委員会

11月25日に勉強会を開催しました。（一社）盛岡市医師会理事の佐々木一裕氏を参考人として呼び、新型コロナウイルス感染症の特徴とワクチンの有効性や感染者への対応、ワクチン接種に関する医療現場の現状・課題などの説明を受けました。3回目のワクチン接種に向けて、市と接種医療機関との連携やワクチンの適正な確保と配分、予約方法の検証のほか、接種会場を確保するには災害レベルでの対応が必要であることが課題として挙げられました。

持続可能な地域づくり特別委員会

11月19日に勉強会を開催しました。調査項目「SDGs de 地方創生について」の調査のため、インナーブランディング協会代表の舘川浩氏とCHEERFUL HUMAN代表の中川礼子氏を参考人として呼び、SDGsの普及促進手法の一つである「SDGs de 地方創生カードゲーム」を体験したほか、SDGsの基本理念と本質について調査しました。SDGsの考え方を地方創生に生かすには、環境・経済・社会を個別に捉えるのではなく、統合的に取り組みを向上させていく必要があることなどについて説明を受けた後、持続可能な地域づくりに必要なことなどについて意見交換を行いました。



SDGsの普及促進手法を体験

スポーツ振興議員連盟が研修会を実施

11月4日に、県文化スポーツ部スポーツ振興課専任スーパーバイザーの山本繁氏を講師として呼び、スポーツインテグリティについて研修しました。インテグリティとは健全さや高潔さを意味し、スポーツインテグリティを守るためにはハラスメントや不正行為など妨げとなる要因を解決する必要があること、そのためには指導者のレベルアップと意識改革が重要になることを学びました。また、同課の猿舘祐子氏から、女性アスリートへのサポートについて、健康問題と社会問題の2つの視点から説明を受けました。



指導者の意識変革の重要性を理解

新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書

市議会では、2年4月28日に盛岡市議会災害対策会議を設置し、新型コロナウイルス感染症対策に関する調査・要望活動を続けています。12月22日に第8回要望書を市新型コロナウイルス感染症対策本部長に提出しました。

第8回要望書の概要
・市医師会との十分な意思疎通
・3回目のワクチン接種の円滑かつ早期で確実な実施
・福祉施設職員に対する定期的なPCR検査体制の整備
・モリオ☆エールの対象業種の拡大
など14項目



早急な3回目のワクチン接種実施を

議会あれこれ ～これってどういう意味？～

○本会議

市長が提案した議案などについて審議し、議会の最終的な意思を決める会議です。本会議には定例会と臨時会があり、通常、定例会は3・6・9・12月に開き、臨時会は必要に応じて開きます。

○常任委員会

行政の多様化や専門化により、本会議のみでは会期内に多くの議案を十分に審議することが難しいため、各議案を専門的に審査する場として設置しています。市議会では、総務、教育福祉、産業環境、建設の4常任委員会を設置し、本会議で付託された議案や請願を審査します。

議会がよく使われる専門用語について解説します。

○一般質問

本会議で、市政全般について市長の考えなどを問いただすもので、会派を代表して主に3月定例会で行う代表質問と、定例会ごとに通告した議員が行う一般質問があります。また、一般質問には、通告した内容を一括で質問し、一括して答弁を求める一括方式と、質問ごとに答弁を求める一問一答方式の2つがあります。

○特別委員会

市政課題などの特定の事柄を調査するため、議会が必要と認めた場合に設置します。現在は中心市街地整備、持続可能な地域づくり、防災まちづくり、新型コロナ等対策の4特別委員会を設置しているほか、3月定例会では、新年度の当初予算を審査するため、予算審査特別委員会を設置しています。